

2020年度 事業計画

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

1. 大同生命地域研究賞の贈呈

(定款第4条第1号に該当)

(1) 第35回受賞者の決定と贈呈式の開催

本賞の推薦委員から推薦のあった候補者より、地域研究賞1名、地域研究奨励賞3名、地域研究特別賞1名を決定し、贈呈式を開催する。

① 日程

- ・推薦の締切り 4月30日(木)
- ・選考委員会の開催 5月26日(火)
- ・贈呈式の開催 7月22日(水)

② 選考委員

- 井上 真 氏 (早稲田大学 人間科学学術院 教授)
- 印東 道子 氏 (国立民族学博物館 名誉教授)
- 臼杵 陽 氏 (日本女子大学 文学部 教授、同図書館 館長)
- 小長谷有紀 氏 (独立行政法人 日本学術振興会 監事)
- 松田 素二 氏 (京都大学大学院 文学研究科 教授)

(2) 大同生命地域研究賞フォーラムの開催

受賞者の研究成果の披露および賞の知名度の一層の向上等を兼ねたフォーラムを年2回程度開催する。

- ① 講師：地域研究賞受賞者(過去の受賞者含む)
- ② 対象：報道各社の経済部・学芸部・文化部等の記者、出版社編集者等
- ③ 場所：大同生命大阪本社(大阪市西区)

2. 翻訳出版事業

(定款第4条第2号に該当)

(1) アジア諸国の現代文芸作品の日本語翻訳出版 <「アジアの現代文芸」シリーズ>

○出版候補作品

以下の2作品を出版(紙・電子書籍)する。

紙の書籍は、全国の大学・公立図書館に寄贈する。電子書籍は当財団のホームページ上で無料公開する。

出版作品の選定にあたっては、翻訳対象国、著作権者・翻訳者の了承等に十分留意する。

- ・ No. 7 5 トルコ① 『オメル・セイフェッティン短編集』(仮題)
近・現代トルコ文学の礎を築いたトルコを代表する作家が、トルコ人の日常の生活等をテーマに、純文学でありながらも、ユーモアや娯楽性を交え、明瞭な文体で描いた10編の短編集。トルコの文芸作品は、当シリーズ初の翻訳・出版。

著者 オメル・セイフェッティン

訳者 鈴木 郁子(翻訳家)

- ・ No. 7 6 ベトナム⑤ 『幼い頃に戻る切符をください』(仮題)
ベトナムでの現代児童文学の第一人者ともいえる作家が、ベトナムの文化や人びとの日常の姿を、軽快でユーモラスに描いた作品、他1編「菊の花に別れを告げて」(仮題)。

著者 グエン・ニャット・アイン

訳者 伊藤 宏美(翻訳家)、加藤 栄(翻訳家)(※)

※過去の翻訳作品：『ベトナム現代短編集1』『ベトナム現代短編集2』『囚われた天使たちの丘』

(2) アジア各国語への翻訳出版 <「ジャパニーズ・ミラーズ」シリーズ>

○出版候補作品

以下の作品を出版し、作品は学校や図書館等に寄贈する。

出版作品の選定にあたっては、出版国における出版事情、配送事情、配本先、また、著作権者・出版元の了承等に十分留意する。

・ No. 4 6 タイ語⑬『兎の眼』

著者が教師時代に生徒たちと体験したこと、感じたことなどをもとに執筆された小説。クラスみんなで悩みながら、「大切なもの」を見つけていく児童文学の名作をタイの人々に紹介。

著者 灰谷 健次郎

訳者 小林 マリナ(翻訳家)

※過去の翻訳作品：『手塚治虫』

3. 教育支援事業

(定款第4条第4号に該当)

勉学環境に恵まれない東南アジアの生徒のために、カンボジア、ミャンマー、ラオスの3か国の学校に図書・教材・文房具などの支援を実施する。

以上